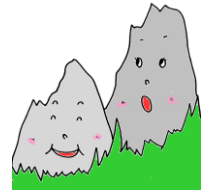


令和3年度



「がん検診のお知らせ」保存版

申込期限
令和3年2月26日
(金)

胃がん検診（バリウム）

40歳以上毎年
検査は、バリウムを飲んでレントゲン写真を撮って検査する方法です。

胃がん検診（胃カメラ）

50歳以上2年に1回
胃カメラ検診をした場合、次の胃がん検診は、2年後にバリウムか胃カメラを選択して受診することになります。

大腸がん検診

40歳以上毎年
検査は、便の中に血液が混じっているかどうか2日分の便を調べます。

肝炎ウイルス検診

40歳以上で未受診者
検査は、血液検査です。現在の日常生活で感染する可能性が無いことから、1度受ければ良いとされています。

前立腺がん検診

男性40歳以上
70歳以下
検査は、血液中のPSAの値を測定します。令和元年度・2年度に受診した人で、指導区分が定期検診（3年後）の人は、令和3年度は受診できません。ご了承ください。

がんを防ぐための新12か条

- 一、たばこは吸わない
- 二、他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 三、お酒はほどほどに
- 四、バランスのとれた食生活を
- 五、塩辛い食品は控えめに
- 六、野菜や果物は不足にならないように
- 七、適度に運動
- 八、適切な体重維持
- 九、ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 十、定期的ながん検診を
- 十一、身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
- 十二、正しいがん情報でがんを知ることから



公益財団法人 がん研究振興財団
「がんを防ぐための新12か条」から引用

お問合せ先
市保健センター
TEL0837-53-0304
美東総合支所総合窓口課
TEL08396-2-5005
秋芳総合支所総合窓口課
TEL0837-62-1909

腹部超音波検診

40歳以上毎年
肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓等の腫瘍、ポリープ、炎症、結石などの異常を発見できます。検査は、超音波を腹部に向けて送信し、はね返ってくる反射波（エコー）を画像化して、腹部の臓器の状態を調べます。

結核・肺がん検診

40歳以上毎年
喫煙との関係が深いことが科学的に証明されていますが、非喫煙者にも発生します。検査は、胸部レントゲン検査です。また、50歳以上で喫煙指数（1日に吸う煙草の本数×喫煙年数）が600以上の人はたん（痰）の検査（喀痰検査）も受けましょう。

乳がん検診

女性40歳以上
2年に1回
検査は、マンモグラフィ（レントゲン）検査です。
※一部視触診+マンモグラフィ検査があります。

子宮がん検診

女性20歳以上
2年に1回
ヒトパピローマウイルスの感染に関係が深いがんです。検査は、頸部の細胞を採取して、顕微鏡で診断します。